

第17回 がん患者サロン「きぼう」

医療における 音楽のちから

ハープ
生演奏

～米国認定音楽療法士とともに～

ハープの音色に包まれ、心安らぐひとときを過ごしませんか。

がん患者サロン「きぼう」とは

がん患者さんやご家族、皆様がそれぞれの思いや経験を自由に語り合い、情報交換をしながら、不安を和らげ、治療への活力、療養生活のヒントを見つける交流の場です。



今回の
テーマ

「医療における音楽のちから」

音楽には、人の心を癒し、勇気づけ、不安や緊張を和らげる力があります。

音楽療法の専門家とともに、音楽が心と身体にもたらす効果について学び、優しいハープの音色に耳を傾けながら、ほっと一息つける時間を一緒に過ごしませんか。

当日の流れ

13:30～

受付

プチダンスタイム
もあります

14:00～14:30

音楽療法のお話と
ハープ演奏

14:30～16:00

茶話会

講師紹介

氏家 典子氏

米国認定音楽療法士(MT-BC)・ハープ奏者

米国で音楽療法とハープセラピーを学び、
様々な分野で音楽療法セッションやハープ
演奏活動を行う。

日時

令和8年9月15日(火) 14:00～16:00(出入り自由)

会場

9階 特別会議室

対象

がん患者さんとその家族

※院内感染対策のため、入院中の患者さんのご参加はご遠慮いただいております。

どなたでも
お気軽に
ご参加ください。



独立行政法人国立病院機構 災害医療センター

お願い

- 体調の優れない方はサロンへの参加をご遠慮ください。
- サロンでお話したことや聞いたことは口外せず、プライバシーを配慮しましょう。
- サロンの様子の撮影、インターネットやSNSへの配信行為は固くお断りします。

<お問い合わせ>

災害医療センター 医療福祉相談室

〒190-0014 立川市緑町3256

〔電 話〕 042-526-5511 (平日日中)

【交通案内】



JR立川駅北口から徒歩15分

立川バス①番もしくは②番乗場より約5分

申し込み不要です。
途中入室也大歓迎です。



ピアサポーターが
参加します！

ピアサポーターとは？

がんの治療体験者が体験からの学びを活かし、がん患者さんやご家族の悩みや不安を傾聴し、ともに考える役割です。

悩みや不安を
皆さんと語らい、
気分転換をしませんか？

出入りは自由です。
お話を聞かれるだけでも結構です。
リラックスしてご参加ください。

がん相談支援センターの
メンバーを中心に
スタッフも参加いたします。

医師 看護師 薬剤師 栄養士
公認心理師 ソーシャルワーカー

次回は、令和8年11月17日(火)14時～16時
「オリゴ転移」に関するミニ講座開催予定です。